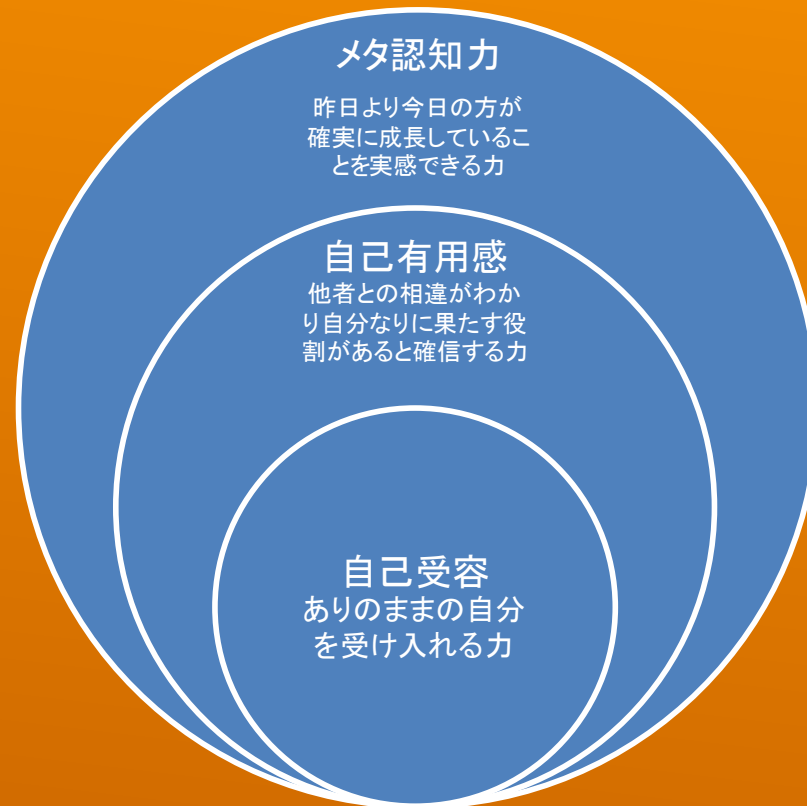


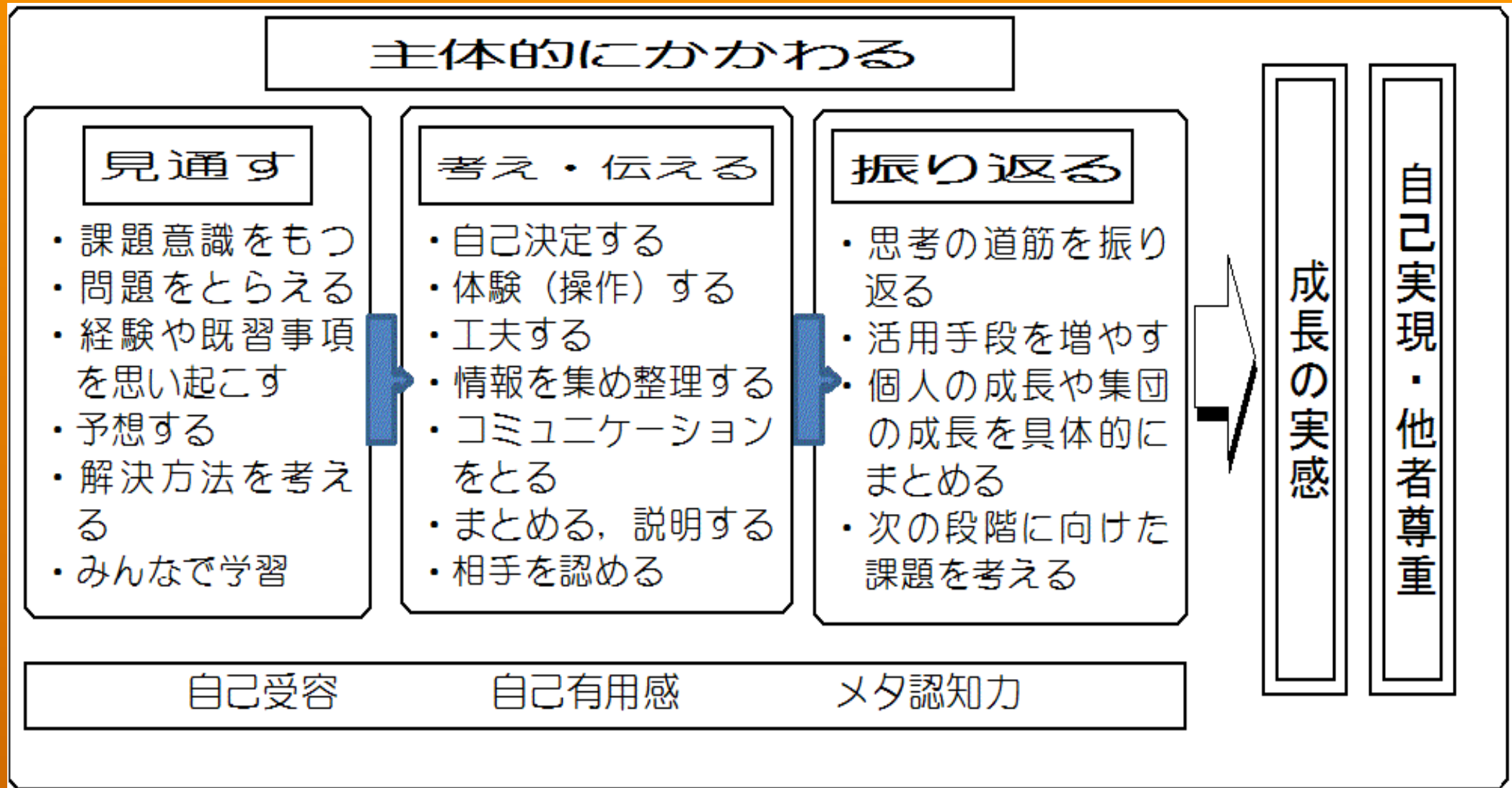
▶ 本校の指導の基本的考え方

児童が自己有用感をもち、主体的にかかわり、
成長を実感できる指導の充実

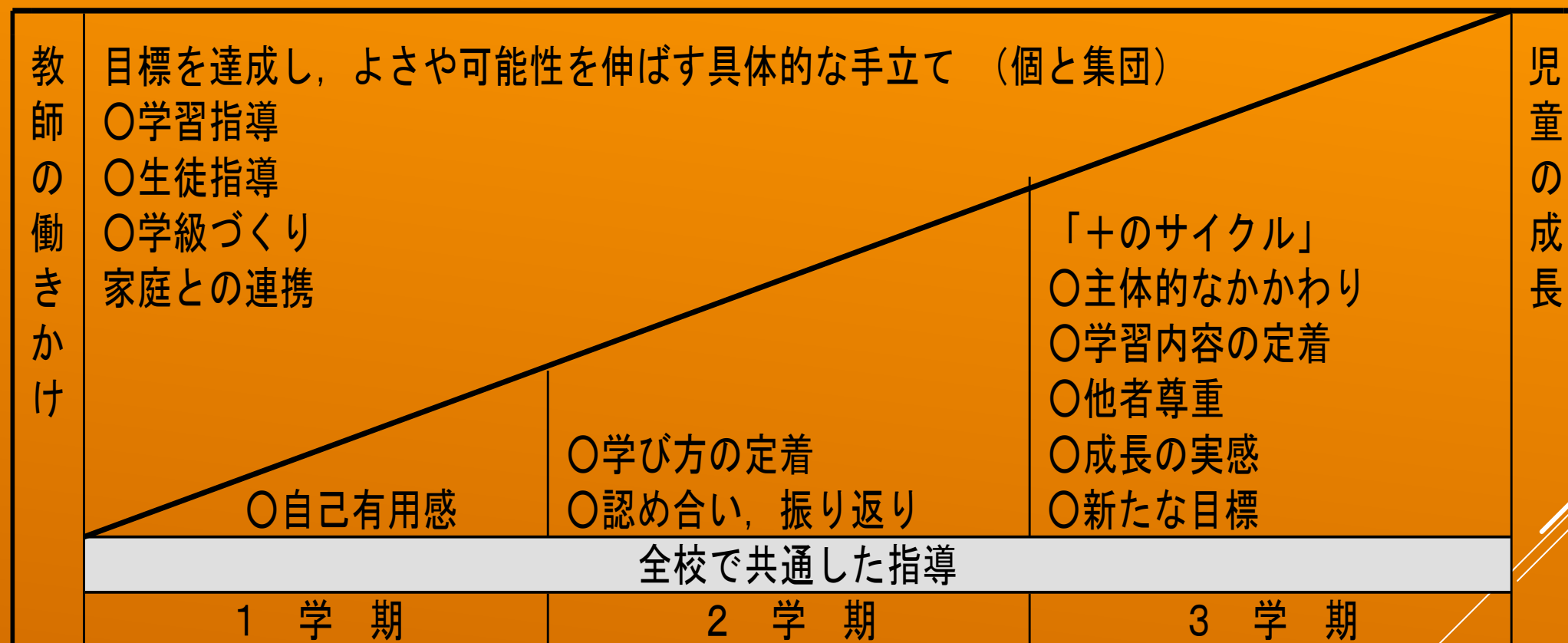
① 自己有用感をもち



②主体的にかかわり成長を実感できる指導の過程



③教師主導と児童主体の基本的な考え方



④具体的な推進プラン

〈1〉たのしく学ぶ子(知)	〈2〉たくましく元気な子(体)	〈3〉やさしく親切な子(徳)
<p>約束や学び方を身に付け、学習することができる。</p> <p>解決方法を見つけ、交流しながら学習を進めることができる。</p> <p>他の考えや情報を整理・活用し、課題を解決することができる。</p>	<p>めあてをもち、いろいろな運動を楽しむことができる。</p> <p>めあてをもち、友達と協力して運動することができる。</p> <p>見通しをもち、工夫して運動することができる。</p>	<p>友達に優しく接し、仲良く生活することができる。</p> <p>相手の気持ちを大切にし、力を合わせるすることができる。</p> <p>よさや違いを認め合い、高め合うことができる。</p>
<p>① 学習の習慣を身に付ける取組</p> <p>ア 学び合う教室環境づくり</p> <p>イ 学習の約束の徹底</p> <p>ウ 学び方(学習過程など)の定着 見通しと振り返りの重視</p> <p>エ ノートのとり方、家庭学習の定着</p> <p>オ ICTの活用</p> <p>② 基礎・基本の習得を図る取組</p> <p>ア 漢字、計算の習得</p> <p>イ 習得・活用の時間の確保</p> <p>ウ 個に応じた指導の充実 習熟度別学習、TTによる指導</p> <p>エ 授業と放課後や長期休業中の補習授業、家庭学習がつながる指導</p> <p>③ 思考力・判断力を高める取組</p> <p>ア 自己選択、決定の場の工夫(責任と意欲)</p> <p>イ 書く活動の設定(個人思考、評価)</p> <p>ウ 思いや考えを説明したり、交流したりする場の設定</p> <p>エ 比較、分類し、考えを形成する場の設定</p>	<p>① 運動に親しみ基礎体力を高める取組</p> <p>ア 導入段階を工夫した体育授業</p> <p>イ グラウンドでの遊びや年間を通した体力づくりの推進</p> <p>ウ 走力、投力、巧緻性を高める取組</p> <p>② 生活習慣を身に付ける取組</p> <p>ア 時間を守る、後片付け 学習や活動の始まり、終わり</p> <p>イ 時間の使い方 家庭と連携した読書や体を動かす時間を増やす取組</p> <p>ウ 食育指導の充実 栄養教諭の活用</p> <p>③ 安全に対する意識を高める取組</p> <p>ア 校内外の安全指導の徹底</p> <p>イ 自分の命は自分で守る意識の向上 避難訓練や不審者訓練 集団下校や交通安全指導 情報モラル教育 通学路の安全確保</p>	<p>① 社会性を身に付ける取組</p> <p>ア 生活の約束の徹底</p> <p>イ しかる3重点 基本的ルール、生命にかかわること、人や社会へのめいわく</p> <p>ウ 家庭や地域と連携したあいさつ運動の推進</p> <p>② 自己有用感を高める取組</p> <p>ア めあてをもって参加する場や機会と振り返り 南っ子ノートの活用</p> <p>イ 一人一人がよさを発揮できる場や認め合う場の工夫</p> <p>ウ 3ほめの励行 努力、人のため、よい発想と行動</p> <p>③ 思いやりの心を育む取組</p> <p>ア 道徳の時間の工夫と授業公開</p> <p>イ 協力して取り組む力を発揮できる場や活動の工夫(小集団、学年・学級)</p> <p>ウ いじめはしない、させない取組の推進</p> <p>エ 手助け、支え、受け入れの重視</p>



分掌各部、学年・学級の計画・実践

「チーム南小」で取り組むために

5・6年担任	1～4年担任	特支担任	指導工夫改善	フリー	児童支援	言葉	支援員
<ul style="list-style-type: none"> 週 29 時間の授業（校外学習、外部の調整） 各行事の立案（1 迎会、6 送会、運動会、学芸会等） 宿泊的行事の立案 家庭学習点検 宿題作成 テスト採点 家庭訪問 個人懇談 通知表作成 指導要録作成 放課後学習会 みなスタの問題作成 学年、学級通信 	<ul style="list-style-type: none"> 週 25～29 時間の授業（校外学習、外部の調整） 各行事の立案（1 迎会、6 送会、運動会、学芸会等） 家庭学習点検 宿題作成 テスト採点 家庭訪問 個人懇談 通知表作成 指導要録作成 放課後学習会 みなスタの問題作成 学年、学級通信 	<ul style="list-style-type: none"> 週 13～25 時間の個別指導 教育課程の編成（特別支援用） スクラム作成 家庭訪問 個人懇談 通知表作成 指導要録作成 学級会計 学年、学級通信 <u>・学年会計</u> 	<ul style="list-style-type: none"> 週 29 時間の算数少人数・T T 算数の教材用意 レディネステストの用意と採点 <u>・ひるスタ問題作成・指導</u> ボラスタ問題作成 <u>・4・5 年週末問題の作成、採点</u> 	<ul style="list-style-type: none"> 補欠授業 <u>・4・5 年週末問題の作成、採点</u> <u>・ひるスタ問題作成・指導</u> ボラスタ問題作成 	<ul style="list-style-type: none"> 週 10 時間の個別指導 補欠授業 困り感のある児童の対応 専門家チームとの連絡調整 	<ul style="list-style-type: none"> 週 5 時間の個別指導 週 11 時間の通級指導教室 通級指導教室関係の通信作成 家庭訪問 会計 学校訪問 <u>・4・5 年週末問題の採点</u> 	<ul style="list-style-type: none"> 児童支援 宿題チェック 実態の記録 支援会議 教材作り支援
			学力調査の自己採点				
			<ul style="list-style-type: none"> チャレンジテストの採点 運動会準備のサポート・学芸会の大道具や小道具作り、バック絵のサポート 				
		<u>・クラブの担当</u>					・クラブの補助
左記の（主）以外		<u>・委員会の主担当</u>					
		<u>・運動会係の主担当・学芸会係の主担当</u>					
放課後学習会（みなスタ・ボラスタ）の指導						放課後学習会（ボラスタ）の指導補佐	

教職員全員で南っ子を育てる体制